

長年にわたる活動と功績が認められ…

◎愛媛県優良スポーツ少年団表彰

表彰を受けるスポーツ後援会会長上甲氏



当町の好藤スポーツ少年団が、「平成27年度愛媛県優良スポーツ少年団」に選ばれたことをうけ、3月13日、好藤公民館で表彰状の授与式が行われました。

式では、芝田正文鬼北町副町長が「今回の表彰は、長きにわたる取り組みのたまもの。その喜びを皆さんと分かち合えることは、とても名誉なことであり嬉しい」と激励しました。

また、鬼北町スポーツ少年団「鬼北ジュニア」の全日本小学生男子ソフトボール大会出場に向けた壮行会も行われ、地域の人たちから温かい拍手が送られました。

険しい道乗り越えて、流す爽快な汗

◎鬼の地獄道デュアスロン in Hiyoshi

爽快感と達成感に満ちた選手



3月12日、日吉地区で「鬼の地獄道デュアスロン in Hiyoshi」が開催されました。

「デュアスロン」とは、ランニングと自転車ロードレースを組み合わせたスポーツのこと。本大会では、世界で活躍する日本食研株式会社のトライアスロン選手4名をゲストに迎え、町内外から参加した44名が、「まさに鬼の地獄道」と言われるほどの厳しいコースに挑みました。

また、この日は道の駅日吉夢産地で、「しいたけまつり」を同時開催。多くの家族連れなどが見たいけの植菌体験などを楽しみました。

城から見る、戦国時代の鬼北地域とは

◎第2回清良記シンポジウム

講演をする松野町教育委員会高山氏



「第2回清良記シンポジウム」は3月20日、近永公民館2階講堂で行われました。

「鬼北地域の「城の読み方」を考える」と題して行われた本シンポジウム。松野町教育委員会の高山剛氏が「鬼北の城をどう読み解くか」というテーマで基調講演を行い、分布状況などの情報から読み取った、それぞれの城の役割について説明しました。

また、宇和島市教育委員会や鬼北町教育委員会からも「各地域の山城の諸相」について報告が行われ、参加した人たちは、真剣な表情で一つ一つの説明に聞き入っていました。

絵本で楽しむ「ひなまつり」

◎ひなまつりおはなし会

絵本に引き込まれている子どもたち



「ひなまつりおはなし会」は3月19日、中央公民館図書室で行われました。

「ひなまつり」にちなんで、今回のおはなし会では、紙コップを使ったひな人形を制作。参加した子どもたちは、一つ一つの作業を丁寧に行いながら、自分だけの可愛らしいひな人形を作り上げました。

また、絵本の読み聞かせでは、大型絵本、指人形や手遊びなど、さまざまな工夫を凝らして絵本の世界観を再現。次々に目の前で繰り広げられる独特の世界に、子どもたちは目を輝かせながら魅了されていました。